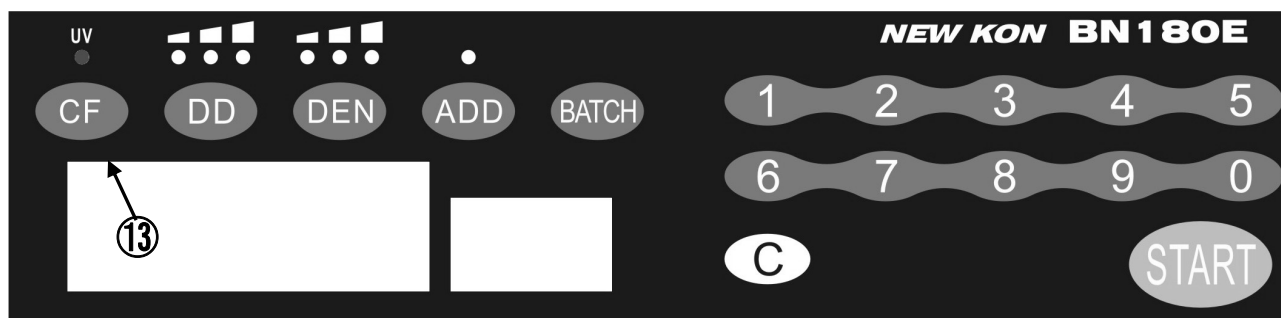


【取扱説明書】 1 : 追記・訂正

■追加機能：CF（UV）ボタンの追加と関係する各項目の追記

■訂正機能：マニュアルスタートの削除と関係する各項目の追記



3. 操作パネルの名称 (追記：4ページ)

No.	名称	操作ボタンの説明
⑬	CFボタン（UV）	偽札検知機能を有効・無効にするボタンです。（UV：紫外線検知機能です。）

4. 操作ボタンの機能説明 (追記：6ページ)

No	操作ボタン	機能説明	操作パネル
②	CF 【紫外線検知】 (UV)	<p>■CFボタンを押す。（ランプ点灯）</p> <p>◆紫外線（UV）の有無を検知します。 ※紫外線の蛍光に反応しない紙幣を検知すると、計数を停止して、エラー表示します。 エラー表示：CF 1</p> <p>◆簡易的な検知機能なので、日本銀行券以外の他国の紙幣は、正常に検知しない場合があります。</p>	

5. 仕様 (追記：6ページ)

製品名	紙幣計数機
偽札検知機能	UV（紫外線の蛍光検知）

【取扱説明書】 2 : 追記と訂正

6. 使用方法 (追記と訂正 : 7 ページ / ホッパーガイドを②を使用する場合)

追記

★ホッパーガイド②のご利用について

※ホッパー①に紙幣を置いて計数する基本計数の場合、スタッカー⑥に排出される紙幣は、左右にバラついて（横ズレ）排出されます。

ホッパーガイド②を使用すると、左右に大きく横ズレするのを抑えられます。

注：簡易的な横ズレ防止ガイドなので、きっちりとは揃いませんのでご了承ください。

訂正

1. ホッパーガイド②を紙幣の幅に合わせます。
※紙幣の幅より少し広め（左右に若干の隙間）の位置で合わせます。
2. 紙幣を右図のように差し込むと、自動で計数が開始されます。



追記 : 7・8 ページ

◆CF(UV)機能・・・偽札（紫外線の有無）の検知をします。※工場出荷時は「無効」ランプ消灯。

1. CFボタンを押してください。（UVのランプが点灯します。）
2. 紙幣をホッパー①に置くと、後方に紙幣を投入して計数が開始されます。
3. 紫外線に反応しない紙幣を検知すると「CF 1」のエラーコードを表示して、計数が停止します。
4. 計数停止したときの、最後にスタッカー⑥に排出された紙幣を取り出します。
注：エラー停止して排出された紙幣も計数カウントされています。
5. STARTボタンを押すと計数が開始されます。
6. 機能が無効にするときは、CFボタンを押してランプを消灯させてください。

9. エラーコード表と対処方法 (追記 : 10 ページ)

■最初に行なう、各種エラーコード共通の対処方法

1. ディスプレイ⑤に表示されているエラーコードを確認してください。
2. スタッカー⑥にある紙幣を、全て取り除いてください。
3. ホッパー①にある紙幣を、全て取り除いてください。
4. 表示されたエラーコードの対処方法に従って対応してください。

No.	表示	エラーの内容	エラーの対処方法
6	CF 1	a. 偽札を検知した。 ※紫外線の蛍光に反応しない紙幣が検知された。 または、紙幣以外のものが検知された。	1. エラー停止してスタッカー⑥に排出された最後の紙幣を取り出してください。 注意：エラー紙幣もカウントされています。 2. STARTボタンを押すと計数が再開されます。